

楠村議員 1001 作成部局 ひと咲きまち咲き担当局 No.1

質疑要旨 以前の答弁で「専門人材の登用に積極的に

検討・調整を進めていく。」との事であったが、その進捗は。

---

#### 答弁要旨

外部人材の登用にあたっては、現在のアドバイザーのように必要に応じて協力いただく形だけでなく、人材派遣や期間を定めての任用など、雇用形態にとらわれず、観光施策の展開内容に合わせて、それぞれの専門知識を有する方々の力を活用し、取組を推進していくこととしております。

なお、次年度のあまがさき観光局への補助金として、外部人材の登用や連携のための経費を計上しております。

以上

楠村議員 1002 作成部局 ひと咲きまち咲き担当局 No.1

質疑要旨 今月、尼崎城がオープンし、万博やカジノを含む統合リゾートによって世界中から人々が訪れる絶好の機会に乗り遅れないよう、早急に観光局のトップを全国公募していただきたいと思うがどうか。

---

### 答弁要旨

昨年、地域や事業者の皆様とともに、地域の魅力や稼ぐ力の向上に向けた観光地域づくりの取組を進めていくにあたり、その舵取り役として一般社団法人あまがさき観光局を設立し、市が設立責任を負うべく、まずは市長が代表である理事長に就任したものです。

これまでは、尼崎城の一般公開に向け、観光基盤の整備を主とした取組を進めてまいりましたが、今後は個別ターゲットの獲得に向けて、トップについては引き続き、市長が担いリーダーシップを発揮していくとともに、外部の専門人材の力も活用しながら、より効果的かつ着実に取組を推進してまいります。

以上

楠村議員 1003 作成部局 ひと咲きまち咲き担当局 No.1

質疑要旨 大阪万博の会場と本市を結ぶ海上交通の実現に向けて早急に大阪府と協議するべきと思うがどうか。また、過去の公害問題のあるまちから「環境モデル都市」に生まれ変わった尼崎をアピールしてはどうか。

---

### 答弁要旨

観光地域づくり戦略のターゲットの1つとして「関西、特に大阪に訪れる外国人個人旅行者」の獲得を目指しており、こうした大規模な国際イベントの開催に積極的に関わりを持つとともに、あまがさき観光局を中心とした観光地域づくりの取組を進め、外国人誘引に努めてまいります。

ご指摘の海上交通については、万博開催や IR 誘致の動向を見る中で、その可能性について検討してまいります。

また、尼崎城の展示映像で尼崎閘門や工場夜景のドローン映像を公開するなど、過去の公害問題を乗り越えた南部臨海部も新たな魅力として発信しています。

以上

楠村議員 1004 作成部局 資産統括局 No. 1

質疑要旨 今後、如何に委託料のコストを削減できるかが、本市財政にとって重要になると考えるがどうか。

---

答弁要旨

公共施設マネジメント基本方針においては、方針3「効率的・効果的な運営」として、施設の「運営コストの最適化」を目指すこととしております。

また、その取組方策としては、「施設管理委託業務の仕様を見直し、標準化を図ること」や「公共サービスの事業運営について、民間活力を活用し、サービスの担い手や事業手法を検討すること」を示しており、施設管理に係る経費を削減することは重要な取組であると認識しております。

以上

質疑要旨 東部浄化センターや「あまがさき・ひと咲きプラザ」以外の施設で包括委託は検討しているのか。

---

### 答弁要旨

公共施設における包括委託の実施については、従来から各施設の特성에応じて、コスト面を含めて、効率的・効果的な運営ができるものから取り組むこととしており、東部浄化センターのほか、「あまがさき・ひと咲きプラザ」については、建物や設備の状態を詳細に把握できることや施設全体を効率的に管理するため、来年度から包括委託を実施することとしております。

こうした状況の中、現時点では、他に包括委託を検討している施設を申し上げる段階にはございませんが、「市内事業者の受注機会の増大」など、公共調達基本条例に掲げる基本方針を踏まえ、総合的に判断し、費用対効果など一定のメリットが見込める施設につきましては、包括委託

てまいりたいと考えております。

に 向けに 検討を 進め

以上

質疑要旨 あまがさき・ひと咲きプラザにおいて、13 業務を個別に契約せず一括委託することにより、事務の効率化やコスト削減効果等どんなメリットがあるのか。

---

### 答弁要旨

一括委託によるメリットといたしましては、包括管理会社としてのノウハウが活かせるとともに、施設管理情報の一元化が図られることにより、効率的な管理につながるものと考えております。

また、契約手続きや支払いに係る事務の効率化が図られる<sup>など</sup>、職員の事務負担の軽減及び事務コストの縮減にもつながります。

なお、個別に委託した場合の総額との比較によるコスト削減効果につきましては、比較する実績がないことから把握できておりませんが、<sup>の状況</sup>他都市を<sup>みる</sup>と、包括管理会社の管理費用が必要となり、市のコストダウンにつながらない事例もあるようです。

以上

楠村議員 1007 作成部局 資産統括局 No. 1

質疑要旨 公共施設管理業務についてマネジメントも含めて、民間事業者から提案を受けるコンペ方式により競争してはどうか。

---

答弁要旨

先ほどもご答弁申し上げましたとおり、包括委託につきましては、その導入にあたり、コスト面のほか、公共調達基本条例の趣旨を踏まえた対応等の総合的な判断が必要であると考えております。

従いまして、まずは、先進都市で行っているサウンディング型市場調査について検討して参りたいと考えております。

以上

＜西野教育次長答弁＞

楠村議員 1008

作成部局 教育委員会 No.1

質疑要旨 補正も考えるほど早急に実施すべき問題として捉えていると認識してよいか。

---

〔答弁要旨〕

昨日もご答弁申し上げました通り、SNS 相談の一つであるストップイットを導入した場合、経費上の課題はもとより、相談を受けつける体制づくり、さらには、子どもがスマートフォンを使用し、アプリケーションをダウンロードしなければならぬため、スマートフォンの使用を促すことにつながる恐れもあるなどの課題もあります。

このため、平成31年度におきましては、兵庫県が通年実施を予定している「ひょうごっ子 SNS 悩み相談」を、より一層児童生徒に周知するとともに、本市での SNS による相談体制の構築につきまして、引き続き課題を解決できるよう前向きに検討を進めてまいります。

以上

＜西野教育次長答弁＞

楠村議員 1009 作成部局 教育委員会 No.1

質疑要旨 夏休み明けまでに相談体制の構築を目指されてはどうか。

---

[答弁要旨]

先ほどもご答弁申し上げましたように、相談を受けつける体制づくりなどの課題を解決していくためには、一定の時間が必要となります。

しかしながら、

なるべく早く課題を解決できるよう努めてまいります。

以上

＜西野教育次長答弁＞

楠村議員 1010 作成部局 教育委員会 No.1

質疑要旨 調査結果の返却時期が3月だと、結果を返すだけになっているのではないか。教員が責任をもって子供を指導する時間があるのか。

---

[答弁要旨]

現在、各学校は、子供たちに結果を返却し、復習指導をしているところであり、各教科の復習プリントを、授業や、家庭学習、放課後学習等で活用することにより、自分の苦手な単元や領域について気付かせるとともに、再度指導しているところでございます。

結果を返却する際は、子供自身が1年間の成長や課題を意識できるように、例えば、担任が「がんばったところ」「これからがんばってほしいこと」などを説明したり、伝えたいところにマーカーでラインを引いたりするなど、一人一人に応じたきめ細かな指導して

いるところです。

以上

＜西野教育次長答弁＞

楠村議員 1011

作成部局 教育委員会 No.1

質疑要旨 実施時期を12月、1月にすると、社会や理科は網羅できないが、社会については「地理が苦手や歴史が苦手」ということは分析できるとのことだが、これで分析といえるのか。

---

[答弁要旨]

教育委員会といたしましては、実施時期を12月ないしは1月にしても、算数・数学や国語、英語といった積み上げ型の構造となっている教科においては、当該学年の問題だけでなく、ある程度前の学年までに学習した内容も含めて出題されると考えております。

一方、社会や理科におきましては、調査時間により、出題問題数が限られていることから、実施時期にかかわらず、出題できない単元が出てくるものと考えております。

しかし、各教科の知識・理解、技能、思考力・判断力・表現力といった観点につきましては、出題された問題から読み取れる力であり、様々な分析が可能だと考えております。

以上

＜西野教育次長答弁＞

楠村議員 1012 作成部局 教育委員会 No.1

質疑要旨 教育委員会は「学びと育ち研究所」には、しっかりと網羅したデータは必要ないという見解でよいか。

---

[答弁要旨]

「あまっ子ステップ・アップ調査」の結果は、基礎データをもとに様々な観点から分析できるようになっており、例えば、基礎問題と応用問題に分けた結果の分析や観点別、領域別などに分けた結果の分析、全国の総受験者数との比較や経年比較、学力層別による比較など様々な視点から分析が可能です。

教育委員会といたしましては、学びと育ち研究所において、指導方法や教育環境と、学力の定着状況との関連性など、マクロの相関分析などを行う場合、必ずしも、各教科のすべての単元を網羅して把握する必要はないものと考えております。

以上

＜西野教育次長答弁＞

楠村議員 1013 作成部局 教育委員会 No.1

質疑要旨 学びと育ち研究所の研究員及び大阪大学に  
抜け落ちたデータで分析をお願いしていいのか。各研  
究員の見解は。

---

[答弁要旨]

研究員の方々には、「あまっ子ステップ・アップ調査」の  
主旨に基づいて、実施時期を12月ないしは1月にしたこ  
とについてはご理解をいただいております、その調査結果をも  
とに、様々な分析をしていただけるものと考えております。

以上

楠村議員 1014 問目 作成部局 こ青本部事務局 No.1

質疑要旨 支援と介入の両機能を1つの機関が担うと相談の敷居が高くなるという根拠は何か。また、保護者や子供との信頼関係に支障が生じる場合とは何を指すのか。

---

答弁要旨

ひとつの機関が世帯への支援と、子どもを一時的に保護者から切り離す介入の両方の機能を担う場合、支援を必要とする相談者が、相談内容によっては一時保護がなされ子どもと分離されてしまう恐れがあると思えば、敷居が高くなり相談に来なくなると思われます。

そうした恐れや不安を感じた保護者や子どもからは信頼が得られなくなり、必要な支援をしようとしても受け入れてもらえなくなることを指しています。

以 上

楠村議員 1015 問目 作成部局 こ青本部事務局 No.1

質疑要旨 一時保護等において保護者との対立が生

じ、その後の寄り添い支援が難しくなるのは、児相の  
県設置でも市設置でも同じではないか。

---

答弁要旨

子どもを保護者から切り離す一時保護等では、親権者等の了解を求めるのが原則でございますが、児童の安全を最優先にした迅速な対応が必要な場合、保護者の同意がなくても、児童相談所の職権で一時保護することがございます。

こうした場合、保護者は児童相談所に「子どもを奪われた」と感じる事が多く、保護者と児童相談所が対立関係に陥ると、専門家からも指摘されております。

この点におきましては、議員ご指摘のとおり、児童相談所が県設置であっても市設置であっても同様でございます。

しかしながら、県設置であれば、県が一時保護等の介入をした後も、保護者や子どもへの支援機能を担う市としての役割を上手く果たせるものと考えております。

以上

楠村議員 1016 問目 作成部局 こ青本部事務局 No.1

質疑要旨 救える命を守るため、本市独自で児童相談  
所設置に向けた検討を行ってはどうか。

---

### 答弁要旨

本市は、中核市における児童相談所の設置の意義を否定しているわけではなく、むしろ、中核市において、基礎自治体としての強みを活かした支援を積極的に担うことが大切と考えています。

そのような中、今年 10 月の開設に向けて、児童福祉法に基づく子ども家庭総合支援拠点としての子どもの育ち支援センター「いくしあ」の整備を進めております。

この「いくしあ」では、児童虐待対策を進めるうえで、県が設置する児童相談所と連携し、互いに役割分担する中で、総合的かつ切れ目のない、寄り添い型の支援を実施いたします。市民生活により身近な市だからこそ、子どもや家庭に関する実情の調査・把握、寄り添い型の相談・指導・支援、情報の提供、関係機関や地域の関係団体等との連絡調整を密にした連携強化を図る中で、児童虐待対策の取り組みを進めます。

(次ページに続く)

加えて、「いくしあ」は、児童虐待につながる恐れのある発達障害や不登校等の子ども・子育て家庭の相談・支援機能も担いますので、それらを含めた幅広い対応を進める中で、児童虐待の早期発見・早期対応はもとより児童虐待予防にも力を入れていきます。

児童相談所の設置に向けた検討につきましては、子どもの育ち支援センターの開設後に、その成果や課題等を検証した上で、先行して児童相談所を設置した中核市の取り組み等も踏まえて、判断していきたいと考えています。

以上

(森山副市長答弁)

楠村議員 1017 作成部局 健康福祉局 No. 1

### 質疑要旨

新生児聴覚検査については国による交付税措置がされているのになぜ公費負担をしないのか。新生児聴覚検査の補助を速やかに実施すべきと思うがいかがか。

---

### 答弁要旨

地方交付税は、国庫補助金や負担金のようにその用途が制限される特定財源ではなく、あくまで地方の自主的な判断で使用できる一般財源であり、交付税措置されているものであっても、全ての自治体で全ての事業を実施しているわけではありません。

新生児聴覚検査事業の必要性については認識しておりますが、公費負担の在り方も含めて、今後の検討課題と考えております。

以上